

2024年9月6日
Lime 株式会社

Lime と三井住友海上が安全な電動マイクロモビリティの普及に向けて協業 ～安全講習やポート設置の拡充を通じて、持続可能な都市交通システムへの貢献を目指す～

世界 280 都市以上で電動マイクロモビリティシェアリングサービスを提供する Lime 株式会社(東京都港区、カントリー・マネージャー兼アジア太平洋地域統括責任者 テリー・サイ、以下「Lime」)は、三井住友海上火災保険株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:船曳 真一郎、以下「三井住友海上」)と、電動マイクロモビリティシェアリングのエコシステム構築を目的とした、包括連携協定を締結しました。両社は、安全な電動マイクロモビリティの普及を通じて、都市のラストワンマイル問題等の社会課題の解決と、持続可能な交通システムの実現に貢献していきます。



■背景

日本では、都市部の交通渋滞や環境問題が深刻化しています。政府の調査(※1)によれば、国内の交通渋滞による年間総損失時間は一人あたり 40 時間、全国で約 50 億時間に及び、経済損失は年間約 10 兆円に達するとの試算(※2)もあります。また、運輸部門が国内の CO2 排出量の 17.4%を占め、そのうち自家用自動車が 44%を占めており、環境負荷の軽減が求められています(※3)。さらに、地域交通の担い手不足などにより公共交通機関が十分に行き届かない地域があるラストワンマイル問題があり、とりわけ高齢者や車を所有していない人々にとって深刻です。

これらの課題に対応するため、Lime と三井住友海上は、共に電動マイクロモビリティのシェアリングサービスが安全に普及するための環境整備に取り組み、新たな移動手段の選択肢を提供します。

■取り組み内容について

この協定により、Lime と三井住友海上は電動キックボードの交通安全と利便性を高めるための複数の取り組みを行い、CO2 削減の推進やラストワンマイルなど地域の課題解決をはじめとするモビリティに関わる社会課題の解決に向けて取り組みます。具体的には、安全講習会の開催、利用ガイドブックの共同制作、ポート設置の展開などが予定されています。これらにより、利用者の安全を確保し、電動キックボードの普及を促進すると共に、交通渋滞の緩和や環境負荷の低減のほかラストワンマイルの課題解決への貢献が期待されます。

■取り組み概要

(1)利用者に対する損害保険の提供

Lime は、日本で電動マイクロモビリティのシェアリングサービスを提供するにあたり、三井住友海上の自賠責保険と対物・対人賠償事故を補償する自動車保険をすでに導入し、利用者が万が一事故に遭った際の補償を確保しています。

(2)安全講習会の開催

Lime の電動キックボードの利用者や一般の方を対象に、交通安全やリスクマネジメントに関する講習会を定期的に行います。

(3)電動キックボード等の利用ガイドブックの共同制作

Lime の電動キックボードの安全な利用方法や交通ルール、保険の内容などをまとめたガイドブックを共同で制作し、Lime のアプリやウェブサイトなどで配布します。

(4)三井住友海上のネットワークを活用したポート設置の展開

三井住友海上のビジネスマッチングを活用して、Lime の電動キックボードのポートを提携企業などに設置し、利用者利便性と電動キックボード稼働率を向上させ、カーボンフリーな移動手段の定着・拡大を図っていきます。

(5)三井住友海上の自治体とのネットワークを活用した地域展開

三井住友海上の自治体との包括連携協定などを利用して Lime の地域展開をサポートし、社会課題である都市のラストワンマイル問題などの解決のため、多くの地域に電動キックボードの普及を図ります。

■コメント

「包括連携協定の締結を通じて、安全講習会取組等による交通ルールの遵守徹底と事故削減、およびポート設置拡大等による利便性向上によって、交通渋滞緩和や CO2 削減などの社会課題の解決につながることを期待しています。」
(三井住友海上火災保険株式会社 執行役員 企業マーケット戦略部長 有元 威彦)

「この協定は、持続可能な都市交通の実現に向けた大きな一歩です。安全で便利な電動マイクロモビリティの普及を通じて、都市のラストワンマイル問題の解決に貢献することを期待しています。」
(Lime 株式会社 カントリーマネージャー兼アジア太平洋地域責任者 テリー・サイ)

※1:国土交通省「高速道路を中心とした『道路を賢く使う取組』の基本方針」(2015年1月27日)

※2:ニッセイ基礎研究所のレポート(2020年1月22日)

※3:国土交通省「運輸部門における二酸化炭素排出量」(2024年4月26日)

<参考情報>

■会社概要

社名:三井住友海上火災保険株式会社
本社所在地:東京都千代田区神田駿河台 3-9
代表:代表取締役社長 船曳 真一郎
事業内容:損害保険業など
設立:1918年10月21日
オフィシャルWebサイト:<https://www.ms-ins.com/>

三井住友海上保険とは
MS&ADインシュアランスグループの中核を担う損害保険会社で、グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えていくことを目指しています。

社名:Lime 株式会社
本社所在地:東京都港区
代表:カントリー・マネージャー兼アジア太平洋地域統括責任者 テリー・サイ
事業内容:電動マイクロモビリティシェアリング事業
設立:2019年8月15日

Lime(ライム)とは
Lime は、街中に設置されたポート(駐輪場)にある電動マイクロモビリティを、専用のアプリから予約して乗車し、目的地の近くにあるポートに返すことができるシェアリングサービスです。電動モビリティのシェアリング事業世界最大手として、Lime は都市と連携して 5 マイル(約8キロ)未満の移動に電動アシスト自転車や電動キックボードを提供し、現在までに世界 5 大陸・280 都市以上で 6 億回以上の乗車実績があります。Lime のミッションは、「電動マイクロモビリティを公共交通手段として発展させ、カーボンフリーでサステナブルな未来をつくること」であり、自家用車に代わる次世代のクリーンな移動手段の選択を促進しています。詳細は <https://www.li.me/ja-jp/> をご覧ください。*Time 誌「最も影響力のある企業 100 社」や Fast Company 誌「Brands That Matter(重要なブランド)」に選出されています。



■本件に関するお問合せ先

企業名:Lime 株式会社

問い合わせ担当者:広報担当 森川

メールアドレス:Japan-press@li.me